



3Q FY2019 Presentation Material

2019年12月期 第3四半期決算説明資料

株式会社ブロードリーフ [東一 3673]

Nov. 1 2019

Copyright ©2019 Broadleaf Co.,Ltd. All rights Reserved.

Contents

1. 第3四半期決算概要	01
2. 業績見通し	09
3. トピックス	14

Appendix : 会社概要、売上区分など

※表示単位未満は四捨五入

Chapter1

第3四半期決算概要

PLサマリ (連結・IFRS)

売上、利益ともに増収増益で着地、通期予想に対する進捗も順調

(百万円)	FY2019 3Q	FY2018 3Q	増減額	増減率
売上収益	16,840	15,104	+1,737	+11.5%
営業利益	3,558	2,706	+852	+31.5%
四半期利益	2,319	1,745	+574	+32.9%
1株当たり四半期利益 *	26.55円	19.94円	-	-

* 2018年4月1日効力発生の株式分割 (1:2) が、2018年12月期の期首に行われたと仮定し算定しています

売上区分別の内訳（連結・IFRS）

プラットフォーム、アプリケーションともに増収

(百万円)	FY2019 3Q	FY2018 3Q	増減額	増減率
プラットフォーム	7,579	6,879	+700	+10.2%
基本	5,684	5,118	+566	+11.1%
EDI・決済	689	692	-3	-0.4%
サポート	1,099	979	+120	+12.3%
その他	107	91	+16	+17.7%
アプリケーション	9,261	8,225	+1,037	+12.6%
業種別	7,788	7,202	+586	+8.1%
OTRS	282	295	-13	-4.5%
その他	1,192	728	+464	+63.8%
合計	16,840	15,104	+1,737	+11.5%

プラットフォーム売上の内訳（連結・IFRS）

プラットフォームユーザーの増加・アプリケーション基本機能の販売増加がけん引

(百万円)	FY2019 3Q	FY2018 3Q	増減額	増減率
基本	5,684	5,118	+566	+11.1%
PaaS/SaaS	4,116	3,654	+462	+12.6%
IaaS	1,568	1,464	+104	+7.1%
EDI・決済	689	692	-3	-0.4%
PSF *	454	467	-13	-2.8%
BLP/CPT *	235	224	+11	+4.7%
サポート	1,099	979	+120	+12.3%
保守	517	456	+61	+13.4%
サプライ品	582	523	+59	+11.3%
その他	107	91	+16	+17.7%
プラットフォーム合計	7,579	6,879	+700	+10.2%

* PSF：リサイクル部品取引市場での決済代行手数料 BLP：BLパーツオーダーシステムの利用料 CPT：CarpodTab利用料

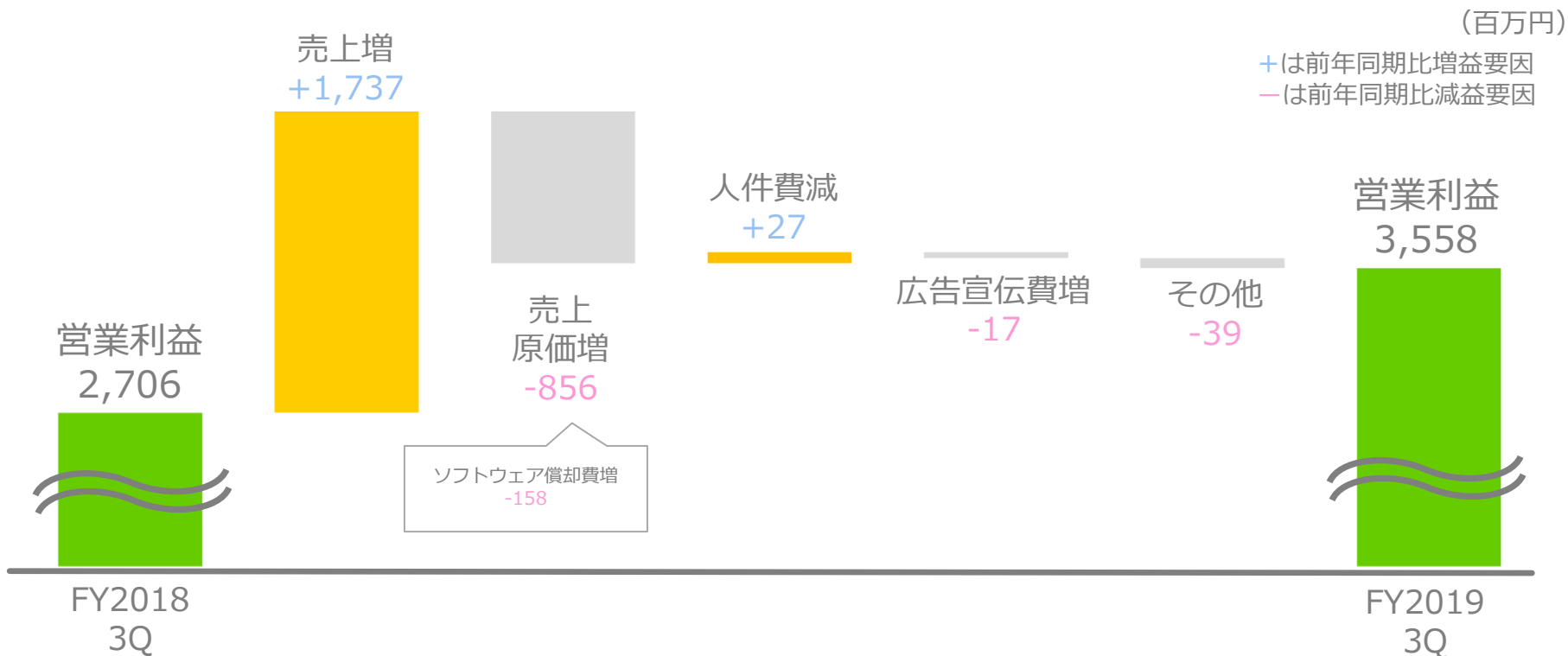
アプリケーション売上の内訳（連結・IFRS）

業種別、その他ともに増収、OTRSは米中関係の影響を受け減収

(百万円)	FY2019 3Q	FY2018 3Q	増減額	増減率
業種別	7,788	7,202	+586	+8.1%
自動車系	6,598	6,110	+488	+8.0%
非自動車系	1,189	1,092	+98	+8.9%
OTRS	282	295	-13	-4.5%
その他	1,192	728	+464	+63.8%
アプリケーション合計	9,261	8,225	+1,037	+12.6%

営業利益の増減内訳（連結・IFRS）

クラウド関連償却の負担増加を、増収効果により吸収し増益



BSサマリ (連結・IFRS)

ソフトウェア開発投資により、無形資産が増加

(百万円)	FY2019 3Q末	FY2018 期末	増減額	主な増減要因
流動資産	7,299	10,619	-3,319	現金及び現金同等物の減少-3,699
非流動資産	21,638	18,794	+2,844	有形固定資産の増加+686 無形資産の増加+1,599
資産合計	28,937	29,413	-475	
流動負債	5,989	7,913	-1,924	未払法人所得税の減少-666
非流動負債	626	466	+159	長期有利子負債の増加+188
負債合計	6,615	8,379	-1,764	
資本合計	22,322	21,033	+1,289	四半期利益の計上+2,319
負債及び資本合計	28,937	29,413	-475	

CFサマリ (連結・IFRS)

ソフトウェア開発など成長投資を積極化

(百万円)	FY2019	FY2018	増減額	主な増減要因
	3Q	3Q		
営業活動によるCF	1,376	2,132	-756	法人所得税等の支払額の増加-737
投資活動によるCF	-2,961	-1,490	-1,471	無形資産の取得による支出の増加-813
財務活動によるCF	-2,112	-2,234	+122	-
フリーCF	-1,586	-641	-2,227	-
現金及び現金同等物	1,928	4,373	-2,445	-

Chapter2

業績見通し

業績予想（連結・IFRS）

第3四半期までの進捗をふまえ通期売上予想を上方修正、利益は据え置く

(百万円)	FY2019	FY2018			FY2019	FY2018		
	通期予想	通期	増減額	増減率	4Q予想	4Q	増減額	増減率
売上収益	22,300	21,285	+1,015	+4.8%	5,460	6,182	-722	-11.7%
営業利益	4,500	4,115	+385	+9.4%	942	1,409	-466	-33.1%
当期利益	2,800	2,656	+144	+5.4%	481	910	-430	-47.2%
1株当たり当期利益	32.07円	30.36円	-	-	-	-	-	-

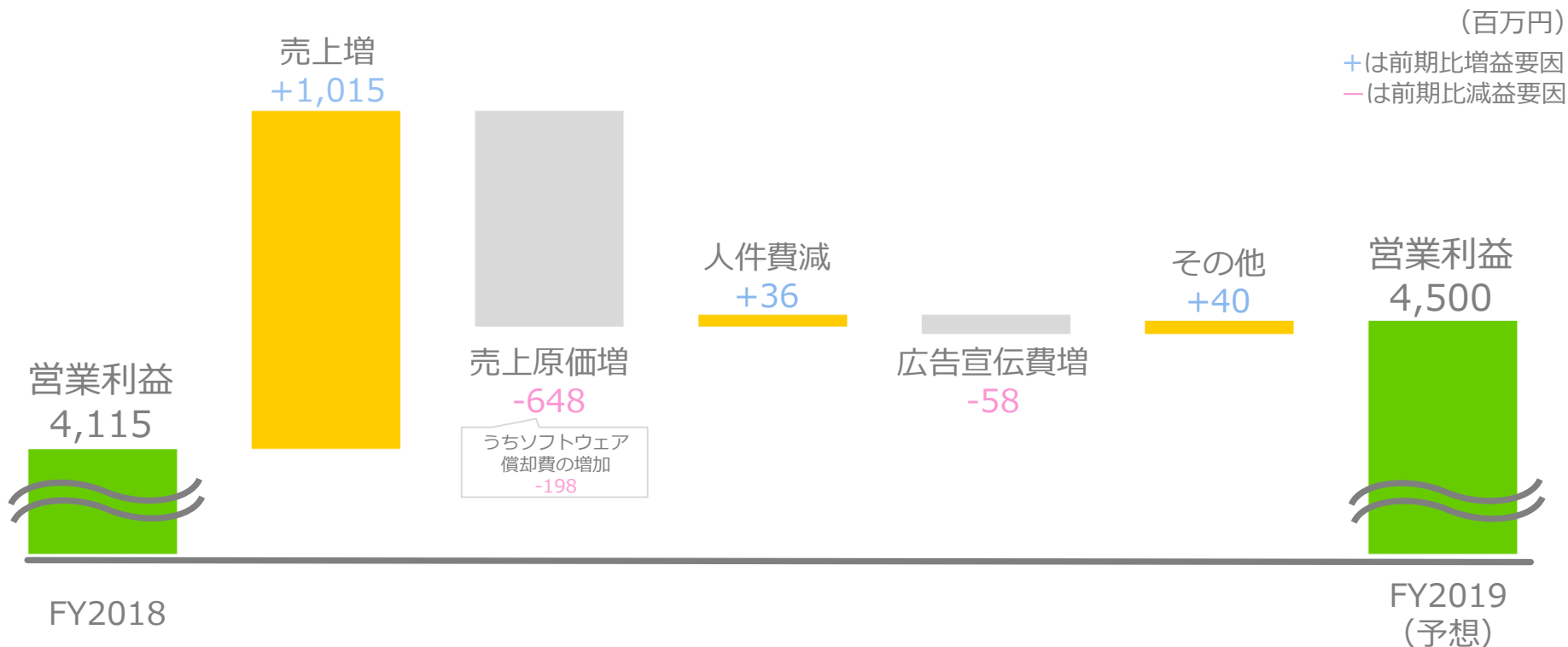
売上区分別の予想（連結・IFRS）

進捗状況をふまえ売上区分の一部を変更

(百万円)	FY2019	FY2018	増減額	増減率	FY2019	FY2018	増減額	増減率
	通期予想	通期			4Q予想	4Q		
プラットフォーム	10,000	9,543	+457	+4.8%	2,421	2,664	-243	-9.1%
基本	7,500	7,175	+325	+4.5%	1,816	2,058	-242	-11.8%
EDI・決済	940	935	+5	+0.5%	251	244	+7	+3.0%
サポート	1,420	1,314	+106	+8.1%	321	335	-14	-4.2%
その他	140	118	+22	+18.2%	33	27	+5	+19.8%
アプリケーション	12,300	11,742	+558	+4.8%	3,039	3,517	-479	-13.6%
業種別	10,400	10,173	+227	+2.2%	2,612	2,972	-359	-12.1%
OTRS	400	391	+9	+2.4%	118	96	+23	+23.8%
その他	1,500	1,178	+322	+27.3%	308	450	-142	-31.6%
合計	22,300	21,285	+1,015	+4.8%	5,460	6,182	-722	-11.7%

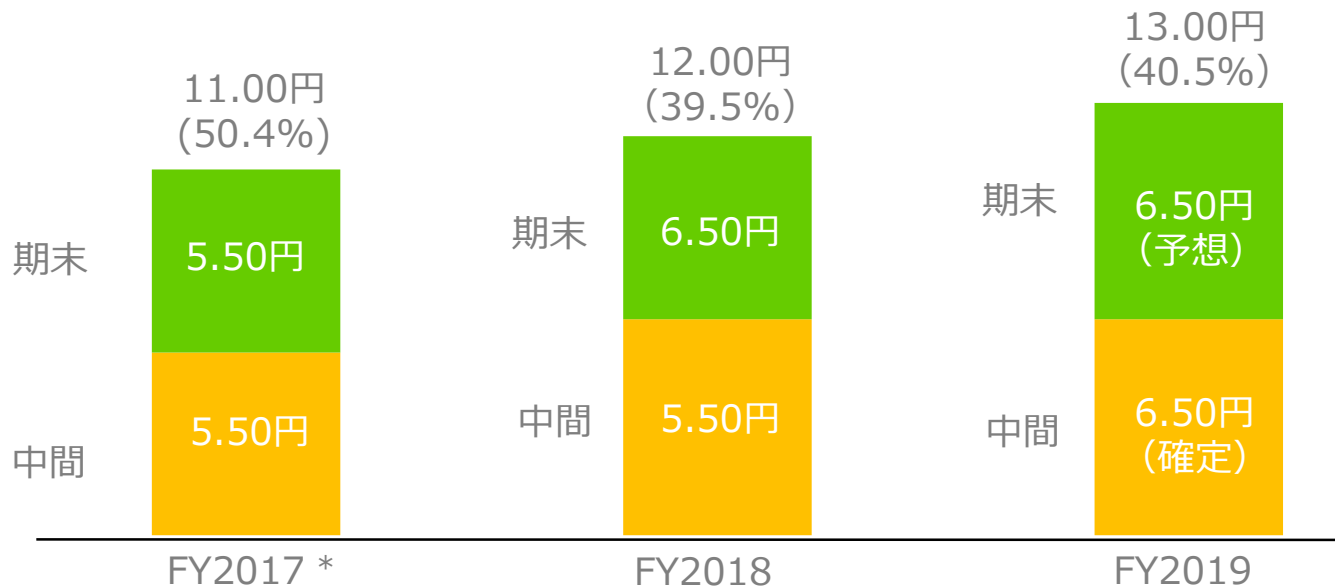
通期営業利益の増減内訳（連結・IFRS）

仕入高の増加とソフトウェア償却の負担増加分を、一般経費圧縮等で吸収



配当について

期末配当の予想に変更なし



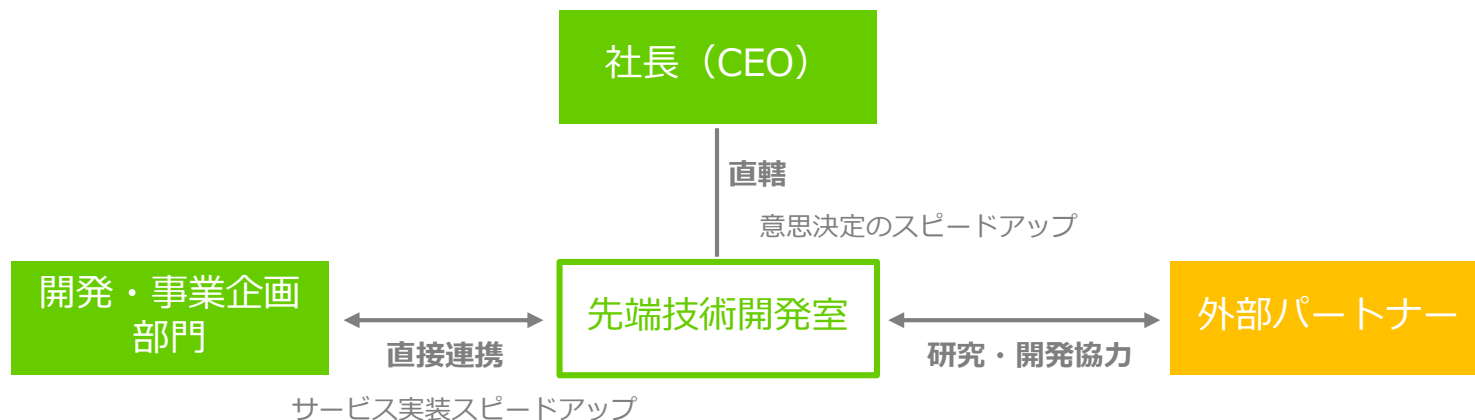
* 2018年4月1日効力発生の株式分割 (1:2) 調整後金額

先端技術を用いたサービスの開発・実用化加速のため取組

「先端技術開発室」を社長（CEO）直轄の組織を新設

2019年10月1日に、ブロードリーフグループの技術力やノウハウを結集し、新規事業・新サービスの創出を加速するため「先端技術開発室」を社長直轄の組織として新設。

AI、ブロックチェーン、5Gなどの先端技術に高い専門知識と技術をもった25名を配置し、基盤プラットフォームや新サービスの開発を推進、早期の実用化を目指す。



ニューモビリティ・MaaS領域への進出

Zenmov株式会社の株式取得（持分法適用関連会社化）

NEDO*がフィリピン共和国マニラ市で実施した実証事業の中核メンバーにより設立
短距離向け電動モビリティと、AI、IoTといった技術を用いた運行管理システムを組み合わせた
近距離公共交通システムを、東南アジア全域に普及させることを目的に事業を開始（年内一部リリース予定）

■ 近距離公共交通システムを東南アジア全域に展開

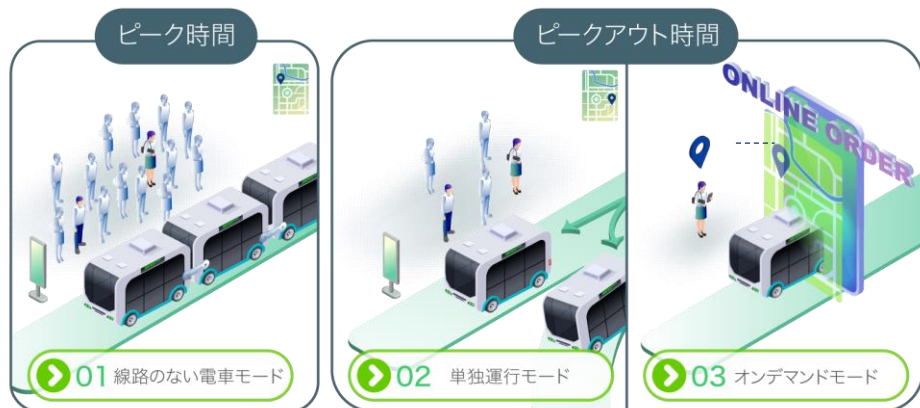
- ✓ 電気自動車とITを組み合わせた近距離交通サービス
- ✓ 移動需要に合わせて、運行形態を柔軟に変更可能
- ✓ 渋滞緩和を実現し、大気汚染の軽減に貢献

<出資先概要>



名称：Zenmov株式会社

代表者	田中清生	所在地	東京都
事業内容	スマートモビリティシステムの企画、開発、製造、販売		
資本金	2,000,000円（2019/10/20）		
出資額	99,975千円		
取得株式の種類	優先株式、有償新株予約権(J-kiss)		



Appendix

会社概要、売上区分など

会社概要

会社名	株式会社ブロードリーフ
代表者	大山 堅司
上場市場	東京証券取引所市場第一部（3673） 2013年3月22日上場
創業/設立	2005年12月/2009年9月
資本金	7,148百万円（連結）
事業内容	<p>独自開発のプラットフォームを起点に企業向けITサービスを展開。</p> <p>自動車アフターマーケット向けを中心に業務アプリケーションを提供するほか、プラットフォーム参加者間の取引・決済インフラや自動車関連ビッグデータ分析など、各種サービスを提供しています。また、今後のモビリティ産業の進化を見据え、先端技術の実用化に向けた調査研究を行っています。</p>
本社所在地	東京都品川区東品川4-13-14 グラスキューブ品川8F
営業拠点	全国 29拠点
開発拠点	全国 3拠点（札幌・東京・福岡）

売上区分の説明

区分			事業内容
大分類	中分類	中分類	
プラットフォーム	基本	PaaS/SaaS	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリケーション（月額）の提供 ・アプリケーション用データベース（自動車部品・車両・指数情報、交通機関データ、観光地データ等）の提供 ・アプリケーション基本機能やミドルウェアの提供
		IaaS	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリケーションの利用に必要なネットワークサーバー機能の提供
	EDI・決済	PSF	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車リサイクル部品の取引ネットワーク「パーツステーションNET」における決済代行サービスの提供
		BLP/CPT	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車部品の電子受発注システム「BLパーツオーダーシステム」の提供 ・自動車整備事業者等にタブレット型業務端末「CarpodTab」の提供
	サポート	保守	<ul style="list-style-type: none"> ・各種の顧客向けサポート、ハードウェア保守の提供
		サプライ品	<ul style="list-style-type: none"> ・専用帳票類やOAサプライ品の販売
	その他		<ul style="list-style-type: none"> ・顧客から収集、蓄積した大規模な匿名データを分析・加工して提供 他
アプリケーション	業種別		<ul style="list-style-type: none"> ・業種別アプリケーション（基本機能を除く）の販売 （自動車系： 整備業者、鋳金業者、販売業者、部品商、ガラス商、電装業者、リサイクル業者 他） （非自動車系： 機械工具商、携帯電話販売店、旅行代理店、観光バス事業者 他）
	OTRS		<ul style="list-style-type: none"> ・作業分析・業務最適化ソフトウェア「OTRS」の販売
	その他		<ul style="list-style-type: none"> ・PC本体やプリンタ等周辺機器の販売 他

免責事項

本資料に記載されている業績予想および将来の予測等に関する記述は、資料作成時点での入手された情報に基づき当社で判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

したがって、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。

【お問い合わせ先】

株式会社ブロードリーフ

IR・広報室

E-Mail : broadleaf-ir@broadleaf.co.jp